



いのちの歌

校長 藤本尚人

生きてゆくことの意味 問いかけるそのたびに
胸をよぎる 愛しい人々のあたたかさ
この星の片隅で めぐり会えた奇跡は
どんな宝石よりも たいせつな宝物
泣きたい日もある 絶望に嘆く日も
そんな時そばにいて 寄り添うあなたの影
二人で歌えば 懐かしくよみがえる
ふるさとの夕焼けの 優しいあのぬくもり



本当にだいじなものは 隠れて見えない
ささやかすぎる日々の中に かけがえのない喜びがある

いつかは誰でも
この星にさよならを する時が来るけれど
命は継がれてゆく
生まれてきたこと 育ててもらえたこと
出会ったこと 笑ったこと
そのすべてにありがとう
この命にありがとう



今年の卒業証書授与式で話そうと思っていた曲の歌詞です。竹内まりやさんの「いのちの歌」。私が一番好きなフレーズは、囲ってある部分です。それだけでなく、最初からじっくりと味わって読むと、いろいろなことを感じずにはいられない詞です。是非皆さんも、じっくりと読んでいただき、一人ひとり自分なりに感じたことを大事にしてほしいです。

2月末から臨時休校、分散登校というこれまで経験したことのない状況となり、1、2年生の皆さんも、不安な毎日をお過ごしていたのではないかと思います。しかし、4月には新入生を迎え、2年生は最上級生として、1年生は中堅学年として、21年目の星置中学校を創っていくことは変わりません。これまで星中生として大切にしてきたことを思い出し、新たな気持ちでこれからも自分自身を磨き続けてください。

最後になりましたが、保護者の皆様には、これまでの本校へのご理解とご協力に深く感謝申し上げます。特に2月末からの臨時休校、分散登校等の対応については、お子様とともにご不安な思いをさせてしまい、またご心配をおかけしたところではないかと推察いたします。無事修了式を迎えましたが、今後どのようになるのか予想もつかない状況です。しかし、今後とも、お子様の安全を第一に考え、学校として様々な対応をさせていただきます。地域の皆様も含め、どうぞ引き続き、本校の教育にご理解、ご協力をお願いいたします。

～連絡～

- 新型コロナウイルス感染防止対策のため、春休み中の部活動はありません。今後も学校からの連絡はHPで行います。重要な連絡をする可能性もあります。毎日HPを見るようにしてください。(土日の更新はなし)
- 始業式は4月6日(月)、登校は制服で、8:40までです。この日の給食はありません。玄関で上靴を靴袋に入れ、1年生は3階の旧学級に、2年生は2階の3年生の同名学級の教室(旧2年1組であれば、3年1組の教室…)に入室してください。*始業式については現時点での予定です。
- 春休み中、平日の学校の電話は午前8時頃より午後5時頃(17:00頃)までつながります。



教職員の異動

～ お世話になりました ～



吉本 将樹(教頭) 勤務年数3年
～稲積中(校長)へ～

開校からの10年を加えると通算で13年間もこの星置中学校にお世話になりました。その学校を去ることは何とも言えない複雑な気持ちです。とうとうこの時が来てしまったかと…。校歌「星はいつも…」を何度歌ったことでしょうか、また、校舎内を何度回ったことでしょうか。これからも、この学校に通う全ての子どもたちが「瞳を輝かせ 伸びやかに未来を創る生徒」となり、様々な場面で活躍することを祈っています。生徒の皆さん、保護者や地域の皆様、今までたいへんお世話になり、ありがとうございました。

安藤 有紀(国語) 勤務年数7年
～啓明中へ～

大学を卒業し、着任してから7年が経ちました。この学校でたくさんの先生、生徒の皆さん、そして保護者の方々と出会い、たくさんのことを学びました。教師という職業でしか味わえない喜びや楽しさを星置中の皆さんから教えていただきました。この学校との別れは寂しいですが、新しい学校でより良い教師、そしてより良い人間に成長できるように頑張りたいと思います。ありがとうございました。

大村 暢彦(技術・家庭) 勤務年数10年
～稲積中へ～

星置中学校に来て10年たちました。着任式で校歌を聞いて感動した記憶が鮮明に残っています。校歌指導の伝統を活かして行ってほしいのですが、現在は色々大変でしょうが、是非復活させてほしいと思います。

また、20周年記念区切りの年に居られたことを感謝します。出来田選手と再会し、彼がみんなの目標になったと思っています。稲積中でも頑張りたいと思います。お世話になった保護者の皆様、本当にありがとうございました。

三木 拓(社会) 勤務年数1年
～手稲中へ～

20周年という節目の年に、星置中でみなさんと過ごせたことがとてもうれしく思います。廊下ですれ違った時の元気なあいさつ、そして勉強や行事において「やる時はやる」という姿勢、生徒のみなさんから多くのことを学ばせてもらいました。1年間という短い期間でしたが多くの思い出を作ることができました。ありがとうございました。

柴田 千裕(国語) 勤務年数3年
～稲穂中へ～

3年3カ月お世話になりました。毎年1

学年に所属していたので、全学年の生徒、先生方との思い出があり自分は幸せ者だなと思います。よく雨が降る校外学習、リレーと大縄で盛り上がる体育大会、完成するかドキドキのHCT、笑顔と涙の合唱コン。毎年充実していました。最後に卓球部員と唯一担任を持った旧1-5の皆には感謝を。ありがとうございました。

降矢 信(理科) 勤務年数2年
～栄中へ～

このたび本校より栄中学校に転出することとなりました。2年間というたいへん短い期間でしたが、生徒、保護者の皆様、ならびに職員の方々にはたいへんお世話になりました。すばらしい生徒たちとの思い出を胸に、次の学校でも微力ながら子どもたちのために尽くすことができると考えております。2年間どうもありがとうございました。

東藤 佳美(保健体育) 勤務年数6年
～退職～

33年間の教師生活を終えることとなりました。星置中学校での最後の6年間は、素直で優しい生徒に支えられて過ぎていきました。おかげで毎日が最高に楽しかったです。そんな最高の日常が突然なくなり、別れの準備も整わないままに今日を迎えています。この星置で子どもたちの成長を日々感じることが出来たこと、地域やご家庭からたくさんのご協力をいただきながらこの日を迎えられたことに心より感謝いたします。

大巻 太一(保健体育) 勤務年数2年
～札幌市教育委員会へ～

星置中学校の生徒はいつでも礼儀正しく、心温まるあいさつをしてくれました。今は生徒達の笑い声に囲まれて過ごした当たり前の日々が幸せだったと心から感じております。わずか2年間という短い期間でしたが、星置中学校の生徒・保護者・地域の皆様から支えられて過ごすことが出来ました。心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

横井 佳織子(技術・家庭) 勤務年数5年
～北栄中へ～

いつも全学年の家庭科を担当させていただいたので、全校生徒のみなさんと関わることができました。星置中の生徒のみなさんの瞳を輝かせて行事や学習に取り組む姿が好きでした。こんな素敵な学校で過ごした日々がとても幸せで、私の教員生活の宝物になりました。5年間、大変お世話になりました。

工藤 和弘(英語) 勤務年数1年
～稲穂中へ～

1年という短い期間でしたが、開校20周年という節目の年に素晴らしい思い出を作ることができました。特に、1学年の担任として生徒と一緒に新鮮な日々を過ごすことができたのが何よりの財産です。これからの皆さんの活躍と成長を隣の学校から応援しています。保護者、地域の皆さま、お世話になりました。ありがとうございました。

樋渡 涼太(特別支援) 勤務年数1年
～稲積中へ～

生徒のみなさん、保護者の皆様、地域の方々の優しさに触れた1年間でした。各行事を思い返すと、いつも全力で頑張るみなさんの姿が浮かびます。中学校生活は本当にあっという間です。みんなと過ごす時間を大切にしてください。1年間という短い間でしたが、本当にありがとうございました。

林下 桂子(事務職員) 勤務年数6年
～富丘小へ～

6年間星置中学校でとても楽しく過ごすことが出来ました。生徒たちの元気な挨拶、式のたび、聞かせてもらう素晴らしい校歌。そしてみんなが使う学校を綺麗、大切に使い、後輩に受け継いでいく気持ちの良さ!!本当に生徒の皆さんから学ぶことが多かった学校でした。お世話になりました。ありがとうございました。

菊地 陸(用務員) 勤務年数1年
～手稲東小へ～

1年という短い期間でしたが星置中学校の生徒さんたちと関わることができてとてもうれしかったです。今までありがとうございました。

原田 正(用務員) 勤務年数0.5年
～退職～

菊香る秋に就職し、桜咲く春に退職し、また開校20周年記念の年に星置中学校に代替用務員として就職できたことは大変喜ばしいことです。今後とも星置中学校の発展を心よりお祈りいたします。

